

\* メンデルスゾーン : 序曲「フィンガルの洞窟」

この曲は、メンデルスゾーン20歳の折りのスコットランド旅行で見たヘブリディーズ諸島にある岩窟の印象をもとに書かれたものである。

\* ドヴォルザーク : セレナード ニ短調

- 1 モデラート クアジ マルツァ
- 2 メヌエット
- 3 アンダンテ コン モート
- 4 フィナーレ アレグロ モルト

ドヴォルザークには、弦楽合奏のためのセレナードもあるが、これは管楽器とチェロ、コントラバスのために書かれたものである。素朴な味わいが魅力の佳品である。

\* シューベルト : 交響曲 第4番 ハ短調

- 1 アダージョ モルト  
アレグロ モルト
- 2 アンダンテ
- 3 メヌエット
- 4 アレグロ

この曲には、「悲劇的」という副題がつけられているが、むしろ青春の感傷とあこがれといった趣があるように思われる。